

2024年11月15日

各 位

会 社 名 株式会社オリエントタルコンサルタンツホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則  
(東証スタンダード市場・コード番号2498)  
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦  
TEL 03-6311-6641

## 株式会社オリエントタルコンサルタンツグローバル ジャボデベック LRT 土木学会賞技術賞受賞をインドネシア鉄道総局長へ報告 インドネシア初の無人運転が高く評価される

[インドネシア国ジャボデベック LRT プロジェクト](#)がインドネシア国運輸省鉄道総局と当社グループの事業会社である株式会社オリエントタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）の連名で[令和5年度土木学会賞技術賞\(II\)](#)を受賞したことを受けて、2024年11月12日、ジャカルタにて、ジャカルタ運輸省リザル鉄道総局長へ受賞を報告し、盾と表彰状を贈呈いたしました。贈呈式には在インドネシア日本大使館の上田肇在インドネシア大使館経済公使が立ち合いました。



中央 上田肇公使 左 リザル総局長  
右 同社代表取締役社長 米澤栄二



土木学会賞技術賞を受賞したジャボデベック LRT プロジェクトは、自動安全運行システムの導入、大規模な公共交通整備による気候変動への対策、地震対策、インドネシア現地政府発注大型案件への本邦企業の進出などが評価され、2022年にインドのゴアで開催されたアジア土木学会にて、2022 ACECC Civil Engineering Project Award も受賞しています。

インドネシア国ジャカルタ首都圏地域は慢性的な交通渋滞、不十分な公共交通機関、車両やオートバイの増加、道路拡張の遅れ、大気汚染、交通事故の増加など、深刻な交通問題に悩まされています。この深刻な交通問題を解決するために大きな輸送力を備えた総合的かつ大量の公共交通機関の整備が急務となった為、2015年にジョコ・ウィドド前大統領が国家戦略プロジェクトとして大統領令を施行し、施工する建設事業者に国営建設会社アディ・カリヤを指名し、2015年9月に着工しました。同社は、共同企業体の代表として、ローカルコンサルタントである Jaya CM 社をはじめとする数社のローカルコンサルタントと共に、2017年4月から2023年8月28日の開業まで、設計精査・施工監理・契約監理サービス等を提供しました。

ジャボデベック LRT は全 3 路線(全長 44.41 km)あり、中央ジャカルタのドゥクアタス駅を基点として 3 路線が結集する東ジャカルタのチャワン駅迄を Line 2 (11.03 km 区間 8 駅)、チャワン駅から西ジャワ州デボック市のハルジャムクティ駅を結ぶチブブルラインを Line 1 (14.89 km 4 駅)、またチャワン駅からブカシ県に完成した車輛基地(約 11ha)の手前に隣接するジャティムリア駅を結ぶブカシラインを Line 3 (18.49 km 6 駅)が有り、全長は 44.41 km あり、区間の全駅数は中央のハブ駅のチャワン駅を含め 17 駅あり(中国高速鉄道(KCIC)と接続し、KCIC が施工した Line 3 の Halim 駅を含めると 18 駅)、本線内には最大径間 148m と鉄道路線としては世界最長と言われる Kuningan 橋を含め全 10 橋の長大橋が施工されています。

\*株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル、ジャヤ CM、インドラカリヤ、ラヤコンサルタント Joint Operation



鉄道橋では世界最長の径間となる Kuningan 橋

同社は質の高い、信頼でき、持続可能かつ強靱なインフラ整備を通じて、当該国の経済発展を支援しています。



以上

<本資料に関するお問い合わせ先>  
株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル  
担当 広報室 富田早季  
TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020  
[URL: www.ocglobal.jp](http://www.ocglobal.jp)